

第39回JOMO童話賞の入選作品について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、このたび、第39回JOMO童話賞の入選作品を別紙のとおり決定いたしましたのでお知らせいたします。
2. 当社は、毎年「心のふれあい」をテーマに、広く一般の方々からオリジナル童話作品を募集し優秀作品を選出しております。今年は3月上旬から5月末まで作品の募集を行い、一般の部7,701編、中学生の部464編、小学生以下の部496編、合わせて8,661編ものご応募をいただきました。
3. 応募の内訳は、年齢では4歳から96歳と幅広く、日本国内はもとより、海外在留の邦人(アメリカ、オーストラリア、フランス、インドネシア、ニュージーランド、フィンランド、イギリス、アラブ首長国連邦)の方からも作品が寄せられました。
4. 選考にあたっては、西本鶏介先生(児童文学者)、立原えりか先生(童話作家)、角野栄子先生(童話作家)、中井貴恵先生(女優・エッセイスト)の4名の先生により厳正かつ慎重な審査が行われました。
5. なお、優秀作品については、11月中旬に1冊の童話集「童話の花束」にまとめて発行する予定です。

以上

● (ご参考)

前回(第38回JOMO童話賞)応募実績:9,004編

※「第39回JOMO童話賞入賞作品一覧」および「参考資料」は  [こちら](#) (PDF:212KB)